



様式第12号(第14条関係)

令和6年6月28日

令和5年度持続可能な地域づくり団体支援寄附金実績報告書

鳥取県知事 平井伸治 様

住 所 鳥取県八頭郡八頭町才代299  
団体名 特定非営利活動法人ハーモニイカレッジ  
代表者職・氏名 理事長 大堀貴士

令和5年度中に交付を受けた寄附金について、下記のとおり活用して事業を実施しましたので、持続可能な地域づくり団体支援寄附金交付要綱第14条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 寄附金受入額 令和5年度合計 20,000円
- 2 添付書類
  - (1) 寄附金活用実績報告書<様式第12号の2>
  - (2) 寄附金活用収支決算書<様式第12号の3>

令和5年度寄附金活用実績報告書

事業名	「馬のチカラ」で子どもも大人もイキイキプロジェクト ～馬×不登校支援事業「フリースクールまなび～馬」～
実施期間	令和5年9月21日～令和6年3月31日
事業内容  ※対象者の範囲や 人数、実施方法等を 具体的に記入。	～馬×不登校支援事業「牧場フリースクールまなび～馬」～ ・対象：鳥取県内の小学生（中学生は要相談）10名程度 ・開校日・時間：火、水、木曜日（週3回）9：30～15：30 ・場所：午前「空山ポニー牧場」、午後「自由楽舎ハーモニシドレ」 ・参加費：25,000円/月、お試し参加3,300円/回（別途傷害保険料） 【まなび～馬が目指すフリースクール】 馬との関りを通して生きる意欲を育みます。また、体験学習や個別の基礎学習を軸に安心して学び合うフリースクールを目指しています。 ・プログラム：午前：牧場での馬プログラムなど体験学習 午後：個別学習、物作りなどの学習
事業実施の 成果・効果 (見込み)	<認定達成>12月認定取得。教育委員会、学校機関とのつながり。<馬活動>月1回→週2回馬のシャンプー、散歩、海外乗、ポニフェス参加、動物病院付き添いなど馬の世話や乗馬を通して自信をつけ情緒を安定させていった。<体験学習>他機関と連携して学びの輪を広げることができた。大山キャンプ、博物館、お楽しみ会、ボルダリング、クッキング、猪精肉、年賀状作成、火おこし、採蜜（養蜂観察）、ポニフェス、風車遠足、水難講習、田植え、稲刈りなど、マルベリー摘みなど<個別学習>モンテソーリ教具を取り入れ、習熟度に合わせた学習。

※活用事業が複数ある場合には、事業ごとに作成、又は事業の内訳がわかるように記入すること。

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、その見込みを記載すること。

## 令和5年度寄附金活用収支決算書

## 【収入】

区 分	金額 (円)	内 訳
支援寄附金	20,000	ギフト鳥
生徒負担金	1,532,960	事業参加費
寄付金	600,000	寄付、マンスリーファンディング
自己資金	1,044,613	自己資金
助成金	1,350,000	フリースクール連携推進事業助成金
収入 計	4,547,573	

## 【支出】

区 分	金額 (円)	内 訳
給料手当	2,752,573	給料、アルバイト、社会保険料
福利厚生費	9,000	会議茶菓子
燃料費	140,500	ガソリン代
消耗品費	287,500	文具など
保険料	10,000	傷害保険料
食糧費	125,000	食材
教材費	110,000	教材代
飼育費	282,000	餌代
印刷製本費	44,000	コピー代
車両費	145,000	車検・保険・税金
通信運搬費	62,500	プロバイダ料金
修繕費	38,500	施設修繕備品
水道光熱費	165,500	電気代
地代家賃	3,000	借地代
雑費	22,000	し尿処理代
賃借料	181,500	施設借り上げ
租税公課	169,000	消費税
支出 計	4,547,573	

※支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費など、経理上の区分名で記載すること。